

**【イベント名】**  
第47回 APAN 会議 エンジニアワークショップ

**【期日】** 2019.02.21

**【会場】**  
テジョン コンベンションセンター (韓国), 九州大学病院 (日本), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), マラヤ大学 (マレーシア), ソウル大学ブندان病院 技師自宅; ソウル (韓国), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), カトマンズモデル病院 (ネパール)

**【概要】**  
エンジニアワークショップは遠隔医療トレーニングプログラムの最後に実施される。今回はインターネットやメールで参加者を公募したため、多くの新しいメンバーが研修生として参加した。参加者からの施設や遠隔医療の活動紹介では、スリランカやバングラデシュの技術者や医師から発表があり、新しい情報が得られた。遠隔参加のチーフエンジニアを含めたセッションレビューは盛り上がり、有意義な会となった。



モニタに映し出される接続施設。  
撮影場所：九州大学病院

発表するMr. Jeremy。  
撮影場所：テジョン コンベンションセンター

Medical Faculty Internal Student in January 2018

Study Programme	Male	Female	Total
MBBS	295	500	795
B.Sc. in Human Biology	01	04	05
B.Sc. in Medical Laboratory Sciences	23	76	99
B.Sc. in Nursing	16	67	83
Bachelor of Pharmacy	26	58	84
<b>Total</b>	<b>361</b>	<b>705</b>	<b>1066</b>

APAN47 venue



提示されたスライド。  
撮影場所：九州大学病院

賞を受け取るMr. Richard (右)。  
撮影場所：テジョン コンベンションセンター



質問をするMr. Nirajan (右)。  
撮影場所：テジョン コンベンションセンター

テジョン コンベンションセンターでの集合写真。  
撮影場所：テジョン コンベンションセンター